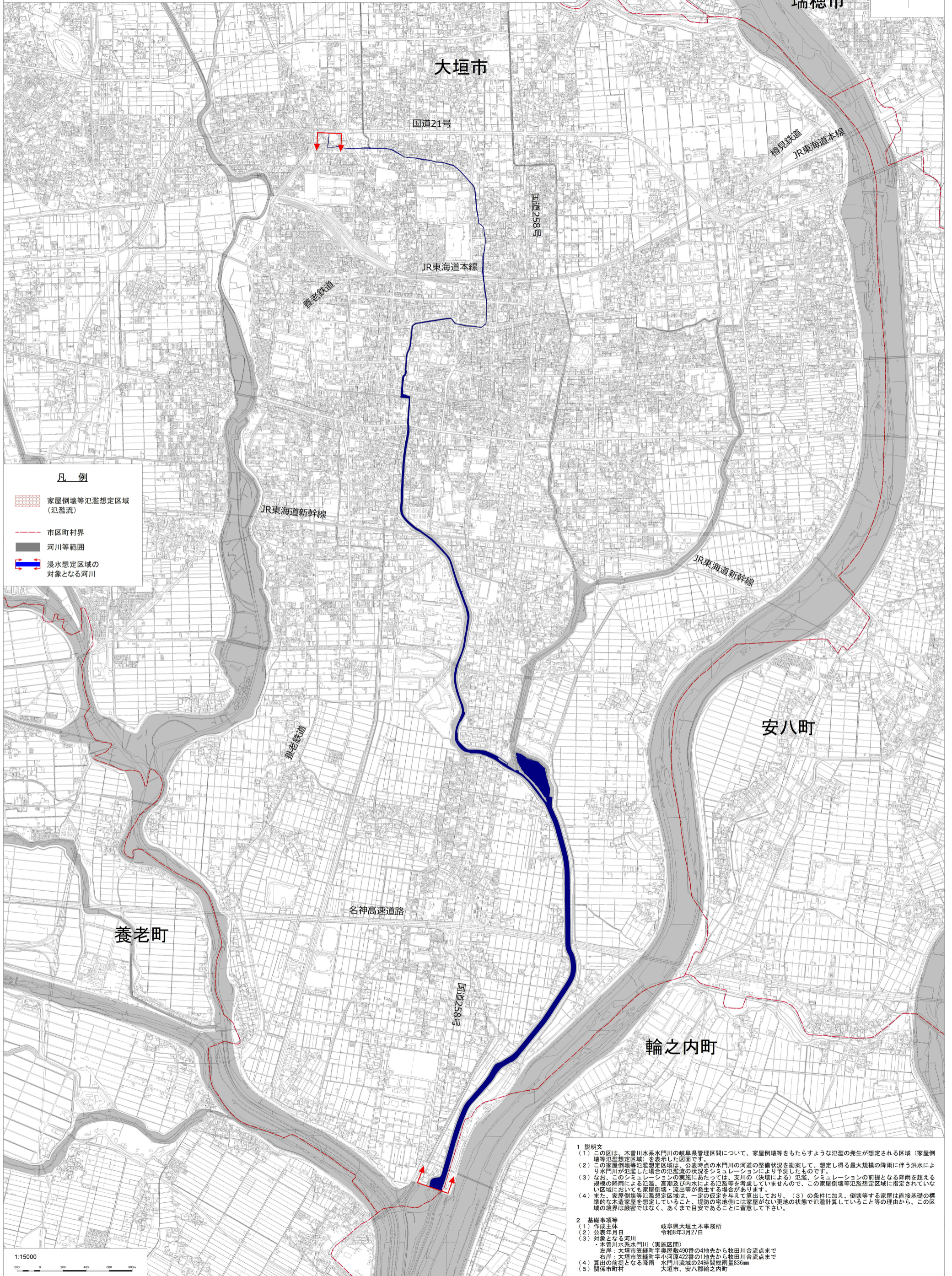


木曾川水系水門川 洪水浸水想定区域図 (家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流))



1 説明文
(1) この図は、木曾川水系水門川の岐阜県管理区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域(家屋倒壊等氾濫想定区域)を表示した図面です。
(2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公営地点の水門川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により水門川が氾濫した場合の氾濫流の状況をシミュレーションにより予測したものです。
(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫・シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に指定されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。
(4) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定をちやて算出しており、(3)の条件に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定していること、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫計算していること等の理由から、この区域の境界は厳密ではなく、あくまで目安であることを留意して下さい。

2 基礎事項等
(1) 作成主体 岐阜県大垣土木事務所
(2) 公表年月日 令和8年3月27日
(3) 対象となる河川
・木曾川水系水門川(実施区間)
左岸 大垣市笠縫町字奥敷490番の4地先から牧田川合流点まで
右岸 大垣市笠縫町字小河原422番の1地先から牧田川合流点まで
(4) 算出の前提となる降雨 水門川流域の24時間総雨量836mm
(5) 関係市町村 大垣市、安八郡輪之内町

「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R7JHs 811)」